

(様式3)

事業所名 グループホーム せいろう

作成日: 平成 24 年 3 月 21日

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1(1)	職員により、理念の浸透ができるように定期的に理念を確認する機会を設ける。	職員に理念の浸透を図る。	ミーティング、カンファレンス等の場において、理念の意味が浸透するように、話し合いの機会をつくり継続する。	6ヶ月
2	6(5)	身体拘束に関する理解を深める為にも、身体拘束に関する研修を定期的開催する。	身体的拘束の研修を定期的開催する。	年間の研修計画に組み入れ、委員会を通して話し合い、内・外研修に参加する。又、マニュアルの再確認を行う。	6ヶ月
3	7(5-2)	虐待防止に関する理解を深める為にも、身体拘束に関する研修を定期的開催する。	虐待防止に関する研修を定期的開催する。	年間の研修計画に組み入れ、委員会を通して話し合い、内・外研修に参加する。	6ヶ月
4	24(9-2)	アセスメントが作成されていないご利用者や情報の更新がされていないご利用者もいるので、早急に対応する。	アセスメントの作成を早急にし、情報の更新も速やかに対応する。	作成されていないご利用者のアセスメントを早急に行う。又、カンファレンスで情報の共有を図り、更新の日時を記入する。	3ヶ月
5	26(10)	ケアプランが更新されていないご利用者や、モニタリングが期間通りに行われていないご利用者がいる為、早急に対応する。	モニタリングを期間通りに行い、ケアプランの更新を確実に実行する。	ご利用者のモニタリングを期間の一覧表を作成し、次回のケアプランの更新を確実に実行できるように見直しの期間を明記する。	3ヶ月